

2024年12月16日

## 報道資料

## パイオニア、「CES 2025」に出展

～SDV時代に向けたサウンド統合プラットフォームや、二輪用コネクテッドソリューションを初公開～

パイオニア株式会社は、2025年1月7日(火)～10日(金)に米国ネバダ州・ラスベガス市で開催される、世界最大のコンシューマー・エレクトロニクス見本市「CES 2025」に出展します。

企業ビジョン“未来の移動体験を創ります”の実現を目指す当社のブースでは、創業以来培ってきた車室内サウンドに関する知見や、コネクティビティ、センシング、AIといった新たな強みを活かしたさまざまな商品・サービスを展示。SDV(Software Defined Vehicle)時代に向けたサウンド統合プラットフォームや二輪向けのコネクテッドソリューションを初公開します。

## 【「CES 2025」概要】

開催期間：2025年1月7日(火)～10日(金) (米国東海岸時間)

公式サイト：<https://www.ces.tech/>

パイオニアブース：ラスベガス・コンベンション・センター 西ホール 3528 番ブース

## 【主な出展内容】

1) SDV時代に最適な、拡張性の高い独自のサウンド統合プラットフォーム

当社が50年以上にわたり培ってきた技術とノウハウを活用し、自動車メーカー・車種別のニーズに応じて、自社およびサードパーティーのサウンドソリューションを実装できる拡張性の高いサウンド統合プラットフォームを紹介します。22個のスピーカーを使った次世代の空間オーディオをデモカーで体験いただけます。

2) 二輪用コネクテッドソリューション

純正装着用スマートクラスターのほか、ディーラーオプション用スマートディスプレイ、ライドレコーダーなどの二輪車向けコネクテッドデバイスを展示。ライダーアシスト、緊急通報、安全ナビゲーションなど、新たな二輪向けHMIやソリューションサービスをデモンストレーションします。

3) 車載カメラ用高性能 AI コンピューティングプラットフォーム

車載カメラで撮影した映像からドライバーのストレスレベルを検出し、運転中の健康状態を把握・安全運転を支援するシステムなど、AIで複数の車載カメラ映像を処理し、高度な運転支援機能を提供する高性能コンピューティングプラットフォームを展示します。

4) コネクテッドドライブレコーダーソリューション

通信型車載カメラデバイスとクラウドプラットフォームを連携し、ドライバーモニターや衝突検知、E-call、車両運行管理、事故映像分析をAI技術でサポートする、次世代コネクテッドドライブレコーダーソリューションを紹介します。

5) モビリティデータや位置情報を活用したソリューションサービス

日本国内向けに展開している四輪向け/二輪向けのクラウド型ナビゲーションアプリ「COCCHi」「MOTTO GO」を展示。「COCCHi」では、マイクロソフトの生成AIサービス「Azure OpenAI Service」を活用したUX(ユーザーエクスペリエンス)向上の取り組みも紹介します。また、データの可視化と一元管理でモビリティ関連の課題をワンストップで解決するフリートマネジメントサービス「MobilityOne」のデモンストレーションも行います。

\* Microsoft, Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\* COCCHi, MOTTO GO, MobilityOne は、日本国内で使用可能なパイオニア株式会社の登録商標です。